



ポーラ・クリンチャー 新しいポーラ・クリンチャーの登場です。

カンパニョーロは 2015 ポーラ・ファミリーのリリースに引き続き、ライダーの大きな要望に応え、パフォーマンス・ホイール・ラインの最新モデルを発表します。

カンパニョーロのポーラをここであらためて紹介する必要はないでしょう。すべてのライダーがその優れた性能を知っているはずです。プロフェッショナル・レースで最も数多くの勝利を挙げたホイールのひとつであり、決戦ホイールとして多くの人の羨望を集めてきたポーラ。そのポーラが性能、信頼性、機能の面で、さらに大きな進化を遂げました。

これまでのポーラは、最初期モデルから継続モデルまで、すべてがチューブラー・バージョンでした。チューブラー・ホイールはプロフェッショナル・ライダーにとって信頼できる選択肢である一方、サポート・カーが後ろにいない一般のライダーにとっては、クリンチャー・ホイールよりも少し使いにくい部分がありました。しかし、カンパニョーロのエンジニアたちは地道な努力を積み重ね、ついにポーラのクリンチャー・バージョンを世に送り出したのです。これからはもうタイヤの心配をすることなく、ポーラ・ファミリーのパフォーマンスを享受することができます。

35 mm と 50 mm、2つのプロファイルを持ったクリンチャー・バージョンが加わり、カーボン・ホイールの卓越したパフォーマンスを自由に選択することができます。ハイペロン、ポーラ 35、ポーラ 50 で、ロード・レース用リム・プロファイルの大きなシェアを獲得していますが、クリンチャー・タイヤの安定した性能も大きな選択肢のひとつになりました。

新しいポーラ 35 とポーラ 50 は、クリンチャー、チューブラーともに C 17 のワイド・リムを採用しています。徐々に人気が高まっている大きな径のタイヤを装着することができ、エアロダイナミクスの恩恵を受けることができます。

24 mm のワイド・リムは剛性が大きく向上し、ロードでの走行性能はさらにアップしました。

リムのブレーキ面には 3 Diamant テクノロジーを採用し、ウェット・コンディションでもドライ・コンディションでも、ブレーキ性能は大きく進化しました。3 Diamant のブレーキ面は、カーボン・ホイールでありながら、アルミ・ホイールと同等の確実な制動力を発揮します。

ポーラ・ウルトラ、ポーラ One とともに、35 mm と 50 mm のプロファイルが用意され、ライディング・スタイル、走行条件、予算に応じたモデルが選択できます。



ボラのニュー・バージョンは、前モデルと同様の他にはない圧倒的なレーシング・パフォーマンスを継承し、さらにクリンチャー・ホイールのオールマイティーさを手に入れました。もうタイヤの選択に迷う必要はありません。選択するのは勝利か敗北です。

カンパニョーロ ボラ - 答えは明白です。

BORA ULTRA 35 1360 g

BORA ONE 35 1406 g

BORA ULTRA 50 1435 g

BORA ONE 50 1485 g

